



《学校教育目標》  
『笑顔で 元気な 東っ子』

- ☆進んで学習
- ☆自分も友達も大切に
- ☆心と体を鍛えて何事にもチャレンジ



山東小HP

令和8年5月7日 文責 校長 山口 浩史

授業参観とPTA 総会、学年懇談会への出席ありがとうございます。子どもたちが授業に臨む様子はどうだったでしょうか。総会と懇談会では今年度の山代東小学校の教育方針と各学級の実践について説明を行いました。今年度は山代東小学校としての最後の年であるとともに、令和9年4月1日に開校する山代小学校へとつなげる年でもあります。閉校と開校に向けて何かとお願いすることが増えると思います。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。PTA 総会での私の挨拶を載せています。今一度ご覧になられてください。

日頃より、本校の教育活動に対しまして、温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、本校では今年度も「笑顔で元気な 東っ子」の育成を学校教育目標として掲げ、全教職員で教育活動に取り組んでおります。その実現のために、私たちが大切にしているのが「つながり」です。

子ども同士のつながり、子どもと教職員とのつながり、そして保護者や地域の皆様とのつながりです。また、山代町の「ひと」「こと」「もの」との関わりや、来年度開校する山代小学校へとつなげるため、山代西小学校との連携も大切にしていきます。

学校では、子どもたちが わくわく感を共有できる時間と空間 の中で、進んで学び、自分も友達も大切にしながら、心と体を鍛えて何事にもチャレンジできるよう、授業や行事の工夫を進めています。自ら考え、行動し、成長を実感できる学びを大切にするとともに、読書やICTの活用によって、一人一人に合った学びを保障していきます。

また、すべての子どもが安心して学校生活を送れるよう、きめ細やかな児童理解を基盤に、特別支援教育や教育相談の充実にも力を入れています。これらの教育活動は、一人一人の児童の可能性を広げるための重要な手立てだと考えています。

そして「ほめるから、はじめる。はじまる。」を合言葉に、子どもたちのよさや頑張り認め、自己有用感や自己肯定感を育てていきたいと考えています。

こうした教育は、学校だけで成し遂げられるものではありません。PTA 活動をはじめ、保護者の皆様、地域の皆様との連携・協働があってこそ、子どもたちの成長はより確かなものになります。

本年度も、教職員一同、力を合わせて子どもたちと向き合ってまいります。どうか引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



全校集会（4/27）で、子どもの日・端午の節句について話をしました。祝日や季節の催しについて話をする機会はなかなかありません。しかし、自分が生まれ育ったふるさとを大切にすることを醸成するには必要な情報だと思います。

人から話を聞くだけでなく、読書を通して伊万里や日本の歴史、自然、季節の行事等を学んでほしいです。

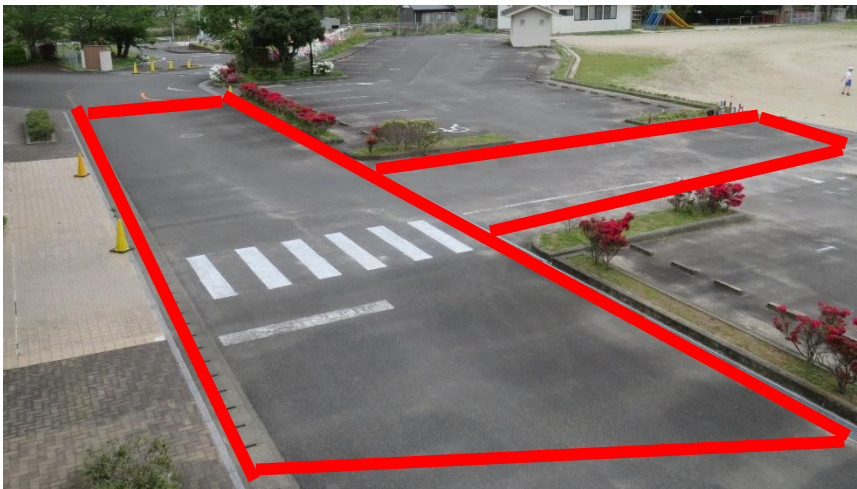
今日は「子どもの日」、そして「端午(たんご)の節句」についてお話をします。

5月5日の子どもの日は、みなさん一人一人が元気に成長することを願う日です。もともとは「端午の節句」といって、昔の人が子どもたちが病気やけがをせず、強くたくましく育つようにと、気持ちを込めて行っていた大切な行事でした。

この時期に鯉のぼりを見かけますね。鯉は、速い川の流れにも負けず、自分の力で進んでいく魚です。昔の人は、その鯉のように、困難があってもあきらめず、前に進める子になってほしいと願いを込めました。

また、「かしわもち」や「ちまき」を食べるのも、「家族を大切にする」「命をつなぐ」という意味がこめられています。

#### 保護者の皆さまへ 送迎時の駐車場所についてのお願い



日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。山代東小学校は、原則徒歩による登下校です。

しかし、体調不良やけが、登下校中の安全確保のために送迎が必要な場合はその限りではありません。必要に応じて柔軟な対応をこれまでも行ってきました。これらの対応を今後も続けるためにお願ひがあります。

児童の安全な登下校を守るために車で送迎される場合は「運動場と校舎の間にある駐車場」をご利用ください。写真の赤枠で示しているところは駐車できません。ただし、大きなけが等の場合は対応しますのでご連絡ください。

安心して学校生活を送れる環境づくりのため、引き続きご理解とご協力をお願いします。

#### 歓迎遠足（4/28）で山代西小学校の児童と交流

山代小学校へつなげるために、本年度は山代西小学校と合同で歓迎遠足を行いました。1年生の自己紹介の後、お弁当を学年ごとに輪になって食べました。既に顔見知りの友達もいて、会話ははずんでいました。

